

第30回 日本色素細胞学会学術大会



会期 **2021年10月23日(土)・24日(日)** 会場 **東北大学片平キャンパス さくらホール**

会頭 **福田 光則** (東北大学大学院生命科学研究所 膜輸送機構解析分野 教授)

お知らせ

- 2021年10月24日 第30回日本色素細胞学会学術大会は終了しました。多くのご参加を頂き有難うございました！
- 2021年10月1日 プログラムの一部を修正（23日、授賞式の追加）しました。
- 2021年9月30日 事前参加登録を終了しました。引き続き、10月22日（金）まで**参加登録可能**ですので、奮ってご参加ください。
- 2021年9月9日 [プログラム](#)を更新しました。
- 2021年8月31日 演題登録を締め切りました。
- 2021年8月30日 新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑み、[全面オンライン](#)で大会を開催することとしました。
- 2021年7月1日 [演題登録](#)、[参加登録](#)を開始しました。
- 2021年6月30日 ウェブサイトをオープンいたしました。

ごあいさつ

この度、第30回日本色素細胞学会学術大会を10月23日（土）～24日（日）の日程で、社都・仙台にて開催させて頂くことになりましたので、ご報告申し上げます。

日本色素細胞学会（JSPCR）は、全米色素細胞学会（PAPCR）、欧州色素細胞学会（ESPCR）、アジア色素細胞学会（ASPCR）と共に国際色素細胞学会連合（IFPCS）を支える主要学会の一つです。令和2年には、国際色素細胞学会学術大会IPCC2020が日本色素細胞学会の主催で山形にて開催されました（COVID-19のため、誌上開催）。また、令和3年度からは日本色素細胞学会の船坂陽子会長が国際色素細胞学会連合（IFPCS）の会長にも選出されており、これまで以上に日本色素細胞学会の活動が世界的に広く認知されるようになってきております。

日本色素細胞学会の主要な活動の一つが年次学術大会です。色素細胞に関する基礎及び臨床研究の進歩をはかるため、大学などの研究機関の基礎研究者、病院の皮膚科を中心とした臨床医、並びに化粧品メーカーなどの産業界の研究者が一堂に介して、分野や立場の垣根を超えて活発に議論し、情報交換を行う場として、日本色素細胞学会学術大会を毎年開催しております。また、本学会学術大会は皮膚科専門医の単位取得申請の対象ともなっており、臨床医の研鑽の場としても大いに活用されております。

令和3年度は、第30回日本色素細胞学会学術大会を10月23日（土）～24日（日）の日程で、仙台（東北大学片平キャンパス・さくらホール）にて開催を予定しております。大会では、「メラニン、メラノソームの形成・輸送・分解、メラノーマ、白皮症、白斑、美白化粧品」などをキーワードとした幅広いシンポジウムの企画を準備しており、積極的な情報交換の場を提供することにより人的交流を含めた実り多い有意義な学術大会とするよう努力しております。

尚、本学術大会前日の2021年10月22日（金）には、市内の仙台サンプラザ ホテルにて第3回日本白斑学会がジョイント学会（会頭：川上民裕 東北医科薬科大学教授）として開催される予定です。両学会とも興味深い内容が期待できますので、多数のご参加とご発表を心よりお待ちしております。自然豊かな社都・仙台で皆様とお会いできますことを楽しみにしております。

令和3年6月吉日

第30回日本色素細胞学会学術大会
会頭 **福田 光則**
東北大学大学院生命科学研究所 膜輸送機構解析分野 教授
東北大学大学院生命科学研究所・共催

事務局
東北大学大学院生命科学研究所
膜輸送機構解析分野（谷 美智）
〒980-8578宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
Tel: 022-795-7731 Fax: 022-795-7733
E-mail: michi.tani.a6@tohoku.ac.jp

© 第30回日本色素細胞学会学術大会運営事務局

プログラム

2021年10月22日（金） 2021年10月23日（土） 2021年10月24日（日）

2021年10月22日（金）

17:00 – 18:30 理事会（オンライン開催）

2021年10月23日（土）（オンライン開催）

9:30 – 9:35 会頭挨拶

9:35 – 9:55 受賞講演

座長：神戸大学・錦織 千佳子

- 2020年度 奨励賞 「色素細胞を軸とした色素性乾皮症の病態解明」
福本 毅（神戸大学医学部附属病院）

9:55 – 10:00 奨励賞（福本 毅）、及び竹内メダル（福田 光則）授賞式

10:00 – 11:00 シンポジウム #1

テーマ **メラニン・チロシナーゼ**

座長：藤田医科大学・若松 一雅、東北大学・福田 光則

- SY#1-1 「ミックスメラノジェネシスに特に重点をおいた皮膚色素沈着の化学的および生化学的制御について」
若松 一雅（藤田医科大学メラニン化学研究所）
- SY#1-2 「初期分泌経路局在型型鉛トランスporterはTYRP1の発現制御を介してメラニン合成に関与する」
神戸 大朋（京都大学大学院生命科学研究所）
- SY#1-3 「メラニン蛍光標識マーカーHA-M-INKを用いたヒト皮膚組織内におけるメラニンの観察」
橋本 理恵（株式会社コーサー研究所）

11:00 – 12:00 一般演題 #1

- GP#1-1 「エクオールのチロシナーゼ酸化はメラノサイトに細胞毒性を示す新奇なジオルトキノンを生産する」
田中 ひとみ（岐阜医療科学大学保健科学部臨床検査学科）
- GP#1-2 「B16-F1細胞におけるRab32/38非依存的なメラニン合成酵素の輸送機構の解析」
西澤 純（東北大学大学院生命科学研究所）
- GP#1-3 「膜結合型ユビキチンリガーゼRNF152によるチロシナーゼ分解の分子機構解明に関する研究」
上田 亮太（韓国国際大学薬学部）
- GP#1-4 「アルガンプレスケキのメラニン生成抑制効果のメカニズム」
Myra O. Villareal（筑波大学地中海・北アフリカ研究センター）

12:00 – 13:00 昼食休憩

13:00 – 13:30 評議委員会（オンライン開催）

13:45 – 15:00 一般演題 #2

座長：山形大学・鈴木 民夫、花王株式会社・八谷 輝

- GP#2-1 「色素性乾皮症A群由来IPS細胞より分化したメラノサイトを用いた網羅的遺伝子発現解析」
竹森 千尋（神戸大学皮膚科）
- GP#2-2 「眼皮膚白班の6型の日本人症例に認められたSLC24A5遺伝子変異が網膜色素上皮に及び影響の検討」
齊藤 亨（山形大学皮膚科学講座）
- GP#2-3 「酸化ストレスは表皮細胞の細胞周期をS期に移行させることでメラノソーム貪食を亢進する」
勝山 雄志（株式会社CIEL）
- GP#2-4 「公開データの再解析による新規光老化関連遺伝子の探索」
筒井 大気（株式会社資生堂みらい開発研究所）
- GP#2-5 「老人性色素斑の表皮における全ゲノムDNAメチル化変化と遺伝子発現変化の統合解析」
筒井 大気（株式会社資生堂みらい開発研究所）

15:00 – 15:15 小休憩

15:15 – 16:15 シンポジウム #2

テーマ **メラノソーム形成・輸送・分解**

座長：東北大学・山崎 研志、筑波大学・大林 典彦

- SY#2-1 「皮膚における複数のメラノソーム貪食メカニズム」
安藤 秀哉（岡山理科大学工学部バイオ・応用化学科）
- SY#2-2 「BAG6によるメラニン合成酵素輸送因子Rab32/38の新規制御機構」
大林 典彦（筑波大学医学医療系）
- SY#2-3 「トリ胚をモデルとした色素沈着の解析」
田所 竜介（岡山理科大学工学部バイオ・応用化学科）

16:15 – 16:45 一般演題 #3

- GP#3-1 「メラノソーム形成マーカーのライプマイザーの開発」
川口 馨加（岐阜大学大学院自然科学技術研究所）
- GP#3-2 「メラノソームの微小管逆行性輸送を制御する新規因子の同定と機能解析」
丸田 優人（東北大学大学院生命科学研究所）

プログラム

2021年10月22日（金） 2021年10月23日（土） 2021年10月24日（日）

2021年10月24日（日）

9:00 – 9:30 総会

9:30 – 10:50 シンポジウム #3

テーマ **メラノーマ**

座長：札幌医科大学・宇原 久、山梨県立中央病院・塚本 克彦

- SY#3-1 「メラノーマの遺伝子異常」
肥田 時征（札幌医科大学医学部皮膚科）
- SY#3-2 「メラノーマにおけるキッドバイオプシー」
芦田 敦子（信州大学医学部附属病院臨床支援センター）
- SY#3-3 「メラノーマ治療における分子標的治療薬と免疫チェックポイント阻害薬の進歩」
藤澤 康弘（筑波大学皮膚科）

10:50 – 11:50 一般演題 #4

座長：大阪大学・植村 篤、近畿大学・大磯 直毅

- GP#4-1 「尋常性白斑におけるエキシマレーザー照射治療による汗腺由来の色素再生」
芝田 孝一（医療法人しばた皮膚科クリニック）
- GP#4-2 「尋常性白斑の病態におけるMIFの役割に関する研究」
Lai Sylvia（大阪市立大学大学院医学研究科白斑治療共同研究部門）
- GP#4-3 「白斑真皮では酸化ストレス応答が亢進し膠原線維が維持される」
横井 一範（大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学）
- GP#4-4 「悪性黒色腫のMAPK経路は二重特異性フォスファターゼにより活性維持されている」
鎌田 啓文（岩手医科大学医学部皮膚科学講座）

11:50 – 13:00 昼食休憩

12:00 – 12:15 故Pawelek博士を偲ぶ会 日本医科大学・船坂 陽子

13:00 – 14:00 シンポジウム #4

テーマ **肌色制御、白髪予防、毛髪再生への応用**

座長：岐阜大学・岡貞 隆弘、岡山理科大学・安藤 秀哉

- SY#4-1 「白髪を予防する天然化合物の作用機構」
岡貞 隆弘（岐阜大学大学院医学系研究科再生機能医学分野）
- SY#4-2 「創薬及び毛髪再生医療のための毛包オルガノイド」
影山 達斗（神奈川県立産業技術総合研究所）
- SY#4-3 「皮膚のメラニン制御研究における新知見」
高野 圭（花王株式会社生物科学研究所）

14:00 – 14:30 一般演題 #5

- GP#5-1 「白髪化に伴うメラニン輸送系因子の発現変化とその対策」
永見 恵子（株式会社ミルボン開発本部）
- GP#5-2 「老人性色素斑の新たな要因としての神経」
中山 和紀（ポーラ化成工業株式会社フロンティア研究所）

14:30 – 14:45 小休憩

14:45 – 14:55 Best Presentation賞 授与

一般演題より選出

14:55 – 15:00 閉会の挨拶

※一般演題は「10分の発表+4分の質疑応答」、シンポジウム演題及び受賞講演は「15分（一部25分）の発表+4分の質疑応答」となります。

※簡易プログラムのため、筆頭の発表者及びメインの所属のみ記載しています。

※オンライン参加に必要なZoomのアドレスなどは参加登録者にメールにて通知します。

事務局
東北大学大学院生命科学研究所
膜輸送機構解析分野（谷 美智）
〒980-8578宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
Tel: 022-795-7731 Fax: 022-795-7733
E-mail: michi.tani.a6@tohoku.ac.jp

© 第30回日本色素細胞学会学術大会運営事務局